2026 年 11 月 18 日
株式会社 lotsful

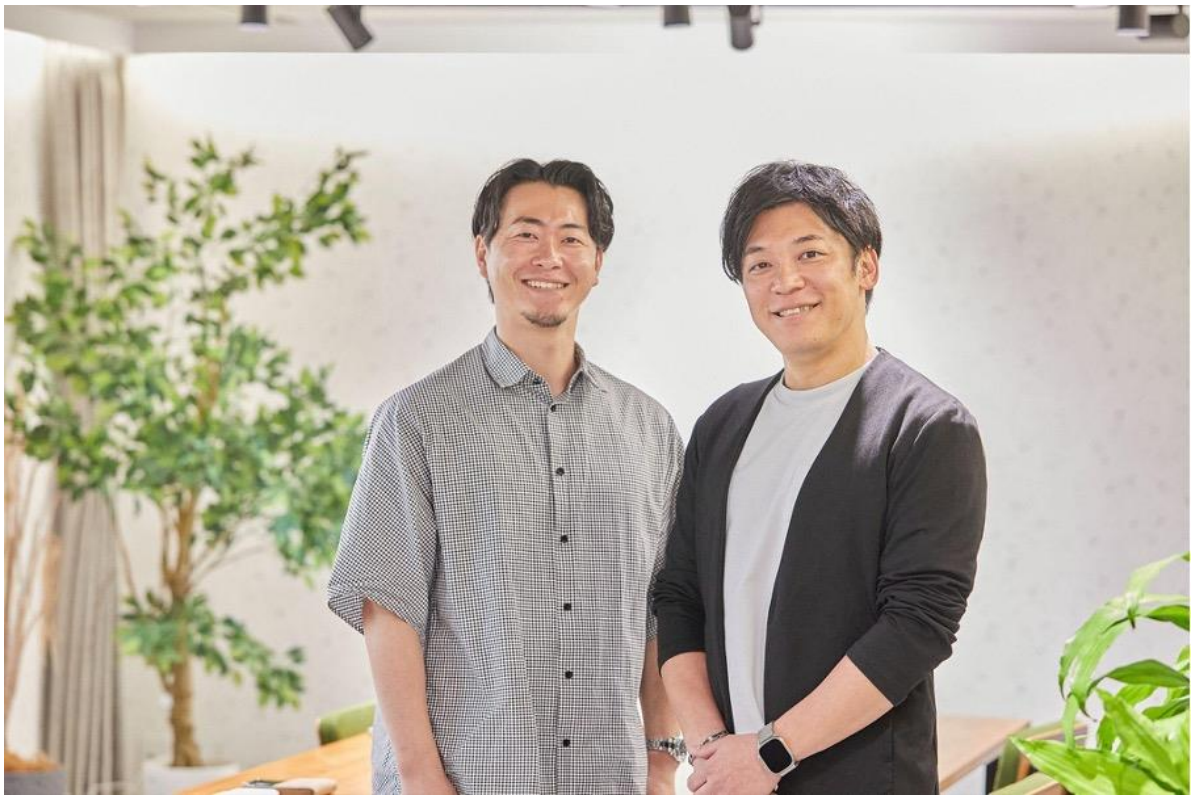
lotsful、プロ人材 2 名が正社員となった株式会社事業人の事例を公開

～プロジェクトでの協働を通じて企業と個人が互いを知る、これからの採用のかたち～

「挑戦を、日常に。」をビジョンに掲げる株式会社 lotsful（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO：田中 みどり）が運営する副業プロフェッショナル人材の活用支援サービス『lotsful（ロッツフル）』（ https://lotsful.jp/ ）は、株式会社事業人が、lotsful を通じて出会った現役プロ人材 2 人を、プロジェクトでの協働を経て正社員として迎えた事例を公開しました。

人材不足が深刻化するなか、企業の人材戦略では、必要な専門性を持つ優秀な人材との接点を広げ、互いに納得できる採用につなげていくことが重要なテーマとなっています。その選択肢の一つとして、外部のプロ人材と実務で協働し、双方が相性を確かめたうえで採用・入社を判断する採用を行うケースが生まれてきています。

組織・人事課題の解決を支援する株式会社事業人では、プロ人材として参画した 2 名が、現在は組織デザイン事業の責任者や、AI を活用したサービス開発を担うなど、事業の中核を支えています。事例記事では、共同代表の西村晃氏と入社した 2 名へのインタビューを通じて、実際に一緒に働いた経験が、企業と個人それぞれの意思決定にどうつながったのかを紹介しています。



事例記事はこちら：〈URL〉

■ lotsful で出会った 2 人が事業の中核人材に――事業人が語る、現役プロ人材から正社員への採用事例
以下は、上記記事からの抜粋・引用です。

1. 副業で創業した事業人。人材獲得の新たな選択肢として lotsful を活用

報道・メディア関連の問い合わせ先
MAIL：support@lotsful.jp

そもそも事業人自体、5 人の共同創業者全員が副業（※）という形でスタートした会社です。当時は全員が現役の人事責任者などとして働きながら、事業人に関わっていました。
一方、事業が拡大するなかで、新たな人材との接点も必要になりました。当初はリファラルを中心に仲間を増やしていましたが社労士レベルの労務知見を有した人事の専門家や、若手で深くコミットしてくれる方など、既存のネットワークだけではリーチしづらい人材も増えていました。そこで、外部のサービスも活用しようと考えたことが、lotsful を利用した背景の一つです。
（株式会社事業人　共同代表　西村　晃氏）

※株式会社事業人では、デュアルキャリアの観点から、プロフェッショナルとして関わるキャリアは、対等に本気で取り組む対象であるという意味を込めて、社内呼称および発信において「複業」という表現を採用しています。

2．lotsful を通じて事業人へ。異なるキャリアを持つ 2 人がプロ人材として参画
事業人との最初の面談では、「自由に進めてほしい」「どんどん広げてほしい」という期待をいただきました。作業者としてではなく、自分で考えながらプロジェクトを広げていけそうだと感じたことが、参画の決め手になりました。（株式会社事業人　組織デザイン事業部　事業責任者　小川　隼汰氏）

最初は月 20 時間程度の契約でした。時間が限られているからこそ、「このプロジェクトで何を実現したいのか」「得たい成果は何なのか」を明確にし、ゴールとタイムラインを意識して本質的な論点に集中するようにしていました。（株式会社事業人　Director　長野　文紀氏）

3．一緒に働いたからこそ見えた。プロ人材から正社員へ
長野の場合は、かなりシームレスだったと思います。副業として一緒に働くなかでお互いのことを確かめられていましたし、まずはコミットメントの量を徐々に増やしていき、その延長線上で正社員という形に自然に着地した感覚ですね。最初から正社員になることを前提にしていたわけではありません。（西村氏）

正社員になる時点では、すでに 1 年半ほど関わっていたので、感覚としては以前から事業人のメンバーの一人でした。会社のカルチャーや仕事の進め方も理解したうえで意思決定できたことは、大きな安心感につながりました。（小川氏）

4．企業も人材も「お互いを見極める」。プロ人材から正社員になるメリット
面接だけで、実際の仕事ぶりまですべて理解するのは難しいですよね。特に事業人の仕事では、スキルや経験だけでなく、仕事への向き合い方や価値観、カルチャーとの相性も重要です。まずプロ人材としてジョインしてもらえれば、実際のプロジェクトを通じて、そうした部分まで知ることができます。
そして重要なのは、企業が人材を見極めるだけではないことです。個人側も「この会社で本当に働きたいか」を判断する。正社員になることは、その人が人生のかなりの時間を会社に使うということですから、会社側もきちんと自分たちを見てもらう必要があります。（西村氏）

5．プロ人材活用を「新しい採用の入口」に。lotsful と広げたい人材活用の可能性
企業にとっても、正社員採用だけに限定すると、出会える人材の幅が狭くなります。まずはプロ人材として一緒に働くという選択肢があれば、これまで採用市場では出会えなかった人とも接点を持てるようになります。雇用形態にとらわれず、企業と個人が関わり方を選べることが、より重要になっていくと思います。（西村氏）

出典：　lotsful で出会った 2 人が事業の中核人材に――事業人が語る、現役プロ人材から正社員への採用事例
〈URL〉

記事全文では、正社員として迎えるまでの 2 人それぞれの経緯に加え、プロ人材に任せる仕事や情報共有の考え方、入社前から一緒に働くことが入社後のオンボーディングにどうつながったかを紹介しています。優秀な人材の新たな採用手法の実践例とし

報道・メディア関連の問い合わせ先
MAIL：support@lotsful.jp

て、ぜひご覧ください。

■副業プロフェッショナル人材の活用支援サービス『lotsful（ロッツフル）』について



『lotsful』は、**企業の事業・組織課題と、現役のプロフェッショナル人材をつなぐ副業人材活用支援サービス**です。
事業開発、マーケティング、営業、人事、広報などのビジネス領域を中心に、利用企業数 2,800 社超、5 万件以上の案件を支援しています。※2026 年 8 月時点
企業には、課題整理やプロジェクト設計から人材提案、契約・オンボーディングまで伴走し、**外部の専門性を事業成長に取り込む仕組みづくり**を支援。個人には、現職などで培った経験・スキルを活かし、新たな企業・プロジェクトに挑戦できる機会を提供しています。

企業向けサイト：https://lotsful.jp/brand/lp
副業を希望する方向け：https://lotsful.jp/_

■株式会社 lotsful について
株式会社 lotsful は、**個人が持つスキルや専門性を企業の枠を越えて活かし、人と企業の新たな挑戦を生み出す人材サービス企業**です。副業プロフェッショナル人材の活用支援サービス『lotsful』を通じて、企業には外部の専門性を活かした事業・組織変革を、個人には経験やスキルを活かしてキャリアの可能性を広げる機会を提供しています。
2026 年 8 月よりアカツキグループに参画しています。
https://corp.lotsful.jp

■『lotsful』サービスご利用に関するお問い合わせは、以下メールアドレスからお願いいたします
support@lotsful.jp

報道・メディア関連の問い合わせ先
MAIL：support@lotsful.jp